

(伊良尾山遠望)

萩ジオパーク推協だより

2018年6月29日 No. 40

〒758-8555 山口県萩市大字江向 510
TEL : 0838-21-7765 FAX : 0838-25-7767
e-mail : geo@cityhagi.lg.jp
HP : <http://www.cityhagi.lg.jp/site/hagigeo/>

発行 : 萩ジオパーク構想推進協議会
事務局 : 萩市ジオパーク推進課
Facebook: <https://www.facebook.com/HagiGeoProject>

平成30年度 定期総会が開催されました 6/8(金)

6月8日(金)、萩・明倫学舎において、萩ジオパーク構想推進協議会の平成30年度定期総会を開催しました。冒頭、協議会会長の藤道健二萩市長が挨拶し、先日のプレゼンテーションの報告と今後の現地審査に向けての意気込みを伝えました。

議事は平成29年度事業報告及び収支決算報告(「決算書」2面掲載)を行い、審議の上、それぞれ原案のとおり承認されました。報告事項として、実際のプレゼンテーションで使用したパワーポイントで、内容の報告と現地審査の日程や審査員について紹介しました。そのほか新しいロゴマークの製作スケジュールを説明し、了承されました。

脇田戦略顧問からは「現地審査は1つのステップ。活動がよりよくなるもの、楽しくなるものと考えて臨んでほしい」と講評をいただきました。最後に質疑応答、これからのジオパーク活動に対する意欲的な意見もありました。

認定審査もいよいよ佳境を迎えています。事務局一同、ネットワークへの仲間入り、そして、萩の活動を全国に発信していくため邁進してまいりますので、一層の連携をよろしくお願いいたします。



(定例総会の様子)

(事務局員：肌野)

日本ジオパークネットワーク新規加盟・現地審査が行われます

(7/30~8/1)

7月30日(月)から3日間、日本ジオパークネットワーク新規加盟の現地審査が行われます。審査員は、日本ジオパーク委員会(JGC)調査運営部会の部会長宮原育子(みやはらいくこ)さん、部会員の利光誠一(としみつせいいち)さん、日本ジオパークネットワーク(JGN)から白山手取川ジオパーク推進協議会の日比野剛(ひびのつよし)さんです。なお、宮原審査員は、前回2年前の申請時にも現地審査員を務められた方で、この2年間の活動の変化に注目しておられます。

29日(日)に萩入り、本格的な審査は30日から始まり、8月1日の午後から全体講評をいただきます。行程の詳しい説明会を7月11日(水)15時から萩市役所大会議室で開催します。暑い中ですが、ご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

第9回日本ジオパーク全国大会アポイ大会 参加者募集

大会HP <http://www.apoi-geopark.jp/9thignzenkoku/>

※ 詳細日程が公開され次第、改めてお知らせします。

萩ジオパーク構想推進協議会 平成 29 年度 収支決算書

(歳入)

項目	科目	予算額	決算額	差引増減額	摘要
補助金	萩市補助金	13,126,000	9,890,706	-3,235,294	差額は萩市に返戻
繰越金	永尾基金	3,000,018	3,000,018	0	故：永尾隆志氏寄付金
雑収入	預金利子	482	72	-410	
収入合計		16,126,500	12,890,796	-3,235,704	

(歳出)

項目	科目	予算額	決算額	差引増減額	摘要
(A) 事業費	(1) 報酬	900,000	309,186	-590,814	報酬
	(2) 報償費	2,310,000	1,449,284	-860,716	講師謝金、ジオサイト調査等
	(3) 旅費	1,511,000	1,063,769	-447,231	費用弁償、JGN全国大会等
	(4) 消耗品費	2,360,000	2,075,967	-284,033	展示資料、看板、横断幕等の作成
	(5) 食糧費	6,000	8,726	2,726	講師昼食代等
	(6) 印刷製本費	2,455,000	1,263,654	-1,191,346	パンフレット等作成
	(7) 手数料	6,000	27,300	21,300	市報差し込み手数料
	(8) 委託料	140,000	349,900	209,900	PR用CM制作委託等
	(9) 使用料及び賃借料	33,000	21,400	-11,600	有料道路通行料、施設借上料
	(10) 備品購入費	257,000	514,728	257,728	プロジェクター等
	(11) 負担金	566,000	337,000	-229,000	JGN準会員会費、各種大会負担金
(B) 事務費	(1) 賃金	1,608,000	1,701,760	93,760	臨時職員賃金（含む社会保険等）
	(2) 旅費	199,000	214,407	15,407	費用弁償（各会議出席）
	(3) 消耗品費	348,000	361,103	13,103	事務用品等購入
	(4) 通信運搬費	356,000	192,580	-163,420	郵送料
	予備費	3,071,500	0	-3,071,500	永尾基金、租税公課費
支出合計		16,126,500	9,890,764	-6,235,736	

収入合計 - (支出合計) = 12,890,796 円 - 9,890,764 円 = 3,000,032 円

※永尾基金として H30 年度に繰越

「萩をもっと深く楽しむ」ために 萩ジオユニバースがスタート

昨年度の萩ジオマスター講座の内容と構成を見直し、多くの市民の皆さんにジオパークの楽しみ方に参加していただけるよう、「萩ジオユニバース」として開催します。

(1) 萩ジオマスター講座

大地と人のつながりを楽しむ講座として、萩ならではの特産品に萩の大地の成り立ちが関わっていることを関連地で体験します。

(2) 萩ジオアカデミー

大地を知り、地球にふれる講座として、萩の大地の成り立ちを一線の研究者から座学と現地で学びます。

(3) 地球を食べる食堂

大地と向き合い、農作物や海産物を収穫する生産者と料理人が繋がって生み出される至極の料理を「食べる」ことを通じ、萩の大地の特徴と魅力を探ります。

(4) はぎジオカフェ

気軽にジオパークについて語りあったり、他のジオパークとテレビ電話で繋がり、事前に送りあったお菓子を味わいながら、それぞれの土地の成り立ちを説明しあいます。

【各企画のイメージロゴマーク】



はぎジオカフェ、阿武町にて初開催 6/21 (木)

6月21日(木)にダイニングカフェ846(道の駅阿武町内)にて、はぎジオカフェを開催しました。はぎジオカフェは、毎回どこかのジオパークと事前に送り合ったお菓子を食べながら、テレビ電話でお話をするカフェイベントです。阿武町での開催は今回が初めて。スタッフを含めて20名ものみなさんにご参加いただきました。阿武町から初めてご参加いただいた方も多く、いつも以上に盛り上がりました。

今回つながったジオパークは「白山手取川ジオパーク」(石川県)。ジオパーク事務局のスタッフのみなさんと1時間にわたってお話をしました。標高2700m以上の白山から日本海まで流れる手取川、そして海から再び山へと巡る水の旅が主要なテーマのジオパークです。火山に囲まれた萩とは全く違う景色や文化、お互いに驚きの声が上がりました。

初めて参加していただいた方々からも、「面白かった」という感想をいただきました。新たな会場で開催することで、ジオパーク活動の輪がまた広がった気がします。他所のジオパークからも、ぜひ一緒にやりたいという依頼を多数いただいています。これからも引き続き開催していきますので、是非ご参加ください。



(和やかな協議の様子)

ジオ・カメラ散歩

【堀内町内会の現地研修会】(6/10) 堀内の街づくりや大地の成り立ち、地震被害の痕跡を探りました。



【geoともむつみ探訪】
(6/16)
むつみ地域の柱状節理に接近。(写真提供: geoとも川崎)

7/29(日) 龍が通った道まつり(4p参照)で、弥富・小川地域の柱状節理に接近しよう!



【さくら小学校ふるさと学習】(6/26) さくら小学校(山口市)の3・4年生が長門峡を歩いて大地の成り立ちを学びました。

萩 CATV・萩ジオさんぽ 第6回 侍と夏みかんを支えた白い砂？！

萩ケーブルテレビの番組「萩ジオさんぽ」の最新話、ご覧になりましたか？ 6月から「侍と夏みかんを支えた白い砂？！」(第6回)をテーマに、城下町を歩くという内容で放送されています。萩城下町の中に位置する萩西中学校からスタートし、城下町はどんな土地につくられたのかを探索しました。侍たちはどんな場所に住んでいたのか？ その理由は、夏みかんの栽培にもつながっていた？！

今回のゲストは、萩西中学校の生徒の皆さん。学校周辺の身近な景色の中に、大地と人との深い関係が隠れていることを知って、驚きの声が聞かれました。「萩ジオさんぽ」は、今後も1~2ヶ月に1回のペースで撮影を行っていきます。これからもご期待ください。

お菓子なジオパークめぐり

栃の実せんべい〜削られる大地と人の記憶の味〜

白山手取川ジオパーク(石川県)は、水の循環が良くわかる地域。日本海から蒸発した水が、白山に雨や雪として降り注ぎ、手取川を経て日本海に戻ります。水の循環の中で、様々な大地と人のつながりに出会えます。「栃の実」もその一つ。手取川の源流域の、土石流が頻発する環境にも適応して育つトチノキは、古くからこの地域の食文化を支えています。栃の実せんべいは、水が大地をたびたび削る過酷な環境を生き抜く人々の知恵が詰まったお菓子です。



7月の予定

○萩の魅力再発見ツアー〜萩はなぜ世界遺産になったか?〜 7月7日(土) 10:00~15:00(小雨決行) 集合場所:萩市中央公園駐車場 内容:NHK「ブラタモリ#106萩」を再現 参加費:3,000円 申込み:受付終了 主催:萩まち

じゅう博物館文化遺産活用事業実行委員会 (0838-25-3177)

- 萩ジオパーク構想推進協議会「現地審査説明会・学習会」7月11日(水) 15:00~16:00 場所:萩市役所大会議室 内容:現地審査の意義、行程・内容の説明 主催:萩ジオパーク構想推進協議会 問合せ:事務局(萩市ジオパーク推進課) (0838-21-7765)
- 「萩ジオパーク構想」説明会 7月11日(水) 19:00~20:00 場所:山口県漁協越ヶ浜支店2階集会室 内容:越ヶ浜地区住民への説明 主催:萩市ジオパーク推進課 問合せ:萩市ジオパーク推進課 (21-7765)
- 萩ジオアカデミー(第1回) 7月14日(水) 9:30~15:30 会場:萩・明倫学舎、美祢市ほか 内容:萩の大地の成り立ち①「南の海から来た大地」(講師:脇田浩二・山口大学教授) 参加費:1,000円(保険料・昼食代込) 定員:40名 申込み期限:7月10日(火) 主催:萩ジオパーク構想推進協議会 問合せ:事務局(萩市ジオパーク推進課) (0838-21-7765)
- はぎジオカフェ 7月19日(木) 14:30~16:00 会場:笠山山頂展望台 参加費:200円(飲み物代は別途) 主催:萩ジオパーク構想推進協議会 申込み:前日までに萩市ジオパーク推進課 (0838-21-7765)
- 萩ジオパーク構想推進協議会「保全部会学習会」7月19日(木) 18:30~20:00 場所:萩市民館講義室 内容:ジオパークにおける保全活動とは(講師:柴田伊廣・文化庁記念物文部科学技官) 参加費:無料 主催:萩ジオパーク構想推進協議会 問合せ:事務局(萩市ジオパーク推進課) (0838-21-7765)
- geoとも(萩ジオ友の会)定例会「座学」7月21日(土) 13:30~16:00 場所:萩セミナーハウス(萩市堀内) 主催:geoとも 問合せ:萩市ジオパーク推進課 (0838-21-7765)
- 萩ジオパーク構想「龍が通った道まつり」7月29日(日) 10:00~15:00 場所:弥富交流促進センターほか 内容:龍が通った道を各自スタンプラリーで巡ります。主催:豊ヶ淵交流事業実行委員会 問合せ:萩市弥富公民館 (08387-8-2044)
- 萩ジオパーク構想コラボ特別企画 萩八景遊覧船「日本海鑑賞コース」運航 7月21日(土)~8月26日(日) 9:00~16:00(毎日随時運航) 乗場:萩八景遊覧船指月橋発着場 料金:大人1,200円、中・高生1,000円、小学生以下500円、3歳未満無料、問合せ:(一社)萩八景遊覧船 (0838-21-7708)

※ ●の行事に参加される場合は、必ず、萩ジオパーク構想推進協議会事務局 (0838-21-7765) までご連絡ください。